

5. 各種イベントの自粛・中止に伴う課題について

丸井通晴の質問内容	主な答弁内容
<p>東日本大震災を受け、全国各地でイベントの自粛・中止が相次いだ。本市主催の浜松吹奏楽大会や浜松まつり、市が支援している浜北飛竜まつり、弁天島、鹿島、三ヶ日の花火大会等が相次いで中止決定された。この中でも特に本市最大のイベントである浜松まつりについては、中止決定に伴うさまざまな意見が市民の間からあったと聞いている。</p> <p>これら各種イベントの自粛・中止に伴い、多くの市民からさまざまな課題が提起されている。</p> <p>特に地域経済への影響あるいは自粛・中止をいつまで続けたらよいのかといった意見である。このような市民の意見・要望に対しての考えを伺う。</p> <p>(1) 毎年百数十万人の人出がある浜松まつりを初めとして、市内で開催予定であった各種イベントは、多くのにぎわいがあるとともに、地域経済にも多大な恩恵があったものと考えている。</p> <p>今回の各種イベントの自粛・中止が及ぼしている地域経済への影響について、どのように考えているのか伺う。</p> <p>(2) 各種イベントが自粛・中止され、多くの市民から、何となく元気がない浜松を何とか復活させてほしいという意見や要望を私もいただいている。また浜松商工会議所青年部からも同様な要望が市当局にあったと聞いている。</p>	<p>【市長】</p> <p>自粛から応援モードへと明るい兆しも見え始めている。年間予算を前倒しし、「ようこそ！！浜名湖キャンペーン」を実施し、市内観光施設や宿泊施設への誘客増加を図っており、私自らも名古屋市長や静岡県知事を訪れトップセールスを行っているところである。間接的な被害を受けた中小企業の資金繰りの円滑化を図るため、災害対策資金などの金融支援の拡充も行い、早期の地域経済の回復に努めていく。</p> <p>100周年ならではの特別事業、既存イベントにおいても100周年バージョンとして規模を拡大して実施する。また「100夢プロジェクト」は全150件の事業が市内各地で展開。一例としてお示しいただいたようなイベントについては、是非、市民協働で実現していた</p>

<p>そこで、7月1日の市制100周年記念日を契機に、地元経済界等とも連携し元気な浜松の復活と、東日本大震災で被災した地域の復興祈念もあわせた催しを年内にも企画実施したらと考えているがどうか伺う。</p>	<p>だきたいと思う。</p>
--------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------